

2級 (B)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
く	あ や	う ね	あ こ が	お ご そ	ひ じ ま く ら	く つ ず み	ち ぎ	か も	い や	よ れ い	か ん お う	は	ち ょう は つ	こ う せ つ	せ じ よ う	ち ん う つ	こ う て つ	わ く で き	たい か ん	き よ う り よ う	せい し ゆ く	う ん で い	ゆ う ぜ い	へ ん せ ん	じ よ う ぶ つ	ぞ う わ い	せ ん	し ゆ ん し よ う	せ つ け い

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	ア	イ	ア	エ	ウ	オ	イ	ア

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
么	宀	門	士	口	一	瓦	頁	鼓	一

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
オ	ケ	ア	ク	キ	意味

(三) 問2 (20) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
殺	秋	簡	理	大	一	管	煩	落	羞	書き取り
生	霜	単	非	喝	貫	弦	悩	胆	花	

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
障	触	教	郷	惨	傘	一	一	蜂	放
		習	愁	禍	下	系	矢	起	棄

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
謀	安	匹	斬	憤	壯	罷	撤	湧	秘
反	寧	敵	新	慨	健	免	去	出	匿

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
睡	薰	悪	搭	呪
魔	風	寒	載	縛

(下へつづく)

(九) 書き取り (50) 2×25

5	4	3	2	1
慕	弔	詣	汚	遂
わ	っ	でる	らわしい	げる

(八) 漢字と送りかな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
顧	依	当	奨	喪	誤
雇	維	討	償	踪	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
駄	鶏	井	焦	懐	慈	覆	得	罵	俺	諦	割	専	遮	荒	搾	供	会	卵	凡
賃	口						難						光	涼	取	養	釈	巢	例

準2級 (B)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	は	す	う	あ	か	や	は	な	ま	こ	は	き	か	は	き	い	い	ほ	あ	ぜ	じ	さ	か	ご	し	そ	こ	き	け
わ	た	す	じ	さ	ま		な	ま	か	ん	っ	よ	ん	い	ん	か	ご	う	ん	ん	ん	く	う	う	み	う	ん	か	つ
	あ		が				は	ぐ	な	し	ふ	う	し	き	ん	く	ち	ど	じ	じ	ど	じ	た	ん	し	ん	り	か	し
			み				は	さ	な	ょ	ん	う	ょ	き	ん	く	く	う	ょ	ょ	ょ	ん	ん	ん	ん	ん	ん	が	ゅ

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	オ	エ	イ	ウ	イ	エ	ウ	ア

(三) 熟語の構成 (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
衣	之	木	豕	雨	止	力	馬	舌	口

(二) 部首 (10)

1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
オ	カ	ア	キ	コ	意味

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
兼	為	冠	致	面	客	歴	懲	猛	様	書き取り

(四) 四字熟語 (30)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
吐	履	迷	銘	忍	妊	鎖	詐	隠	韻

(六) 同音・同訓異字 (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
祝	延	欠	披	撲	答	美	過	一	忘
福	期	陥	露	滅	申	麗	剩	括	却

(五) 対義語・類義語 (20)

2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り (50)
真	黙	駐	懸	頑	
珠	秘	屯	命	固	

(下へつづく)

2×25

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りがな (10)
畳	鈍	隔	挑	越	
む	い	た	む	える	

2×5

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正 (10)
策	看	演	裁	到	誤
索	患	援	載	透	正

2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
操	詳	煩	潤	渦	趣	弔	憎	釣	堤	媒	排	没	風	把	辛	洪	原	暗	担
				潮						介	他	収	刺	握	勝	水	稿	礁	架

3級 (B)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	か	と	ゆ	し	ひ	う	た	さ	の	し	ほ	せ	き	く	は	け	し	れ	ぼ	い	え	か	ひ	ば	さ	お	と	ば	ち
だ		じ	ず	め	と	ふ	く		ぼ	ん	う	え	う	う	ん	い	い	い	っ	っ	っ	い	と	く	く	ん	ん	つ	ぎ
れ				さ	さ	さ				く	し	し	え	き	そ	ち	さ	っ	し	ら	こ	と	く	ろ	わ	じ	す	よ	

1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	オ	イ	オ	ウ	ウ	オ	ア	ア	エ	イ	オ	イ	エ
空	拳	飽	鍊	廉	練	副	覆	伏	誘	幽	優	漏	廊	浪

2×15

5	4	3	2	1
ク	イ	ケ	エ	キ
偶	削	囁	伴	陳

2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	ア	ウ	イ	オ	ア	ウ	エ

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	エ	イ	ア	ウ	ア	エ	イ	ウ
ン	行	鹿	衣	月	サ	木	之	心	ト

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
持	収	適	邪	敢	揺	敏	楽	燥	追

2×10

5	4	3	2	1
告	潜	抱	憎	報
げる	める	か	らしい	いる

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
一	無	大	万	三	名	変	異	前	栄
笑	双	敵	別	文	実	幻	口	人	枯

2×10

5	4	3	2	1
貫	気	較	輸	祖
幹	危	隔	由	礎

2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
小	怠	授	沼	惜	朽	焦	花	浮	完	卓	形	品	円	伸	粘	阻	肝	凶	西
豆							婿	上	了	球	相	格	滑	縮	土	止	要		欧

2×20

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ま	こ	さ	あ	つ	ぬ	あと	お	せ	えん	ちゅう	ふ	し	さ	れ	え	え	ぼ	き	び	ど	か	か	し	が	せ	ふ	ひ	わ	つ
ど	づ	か	み		す	かた	そ	ま	がわ	じゅん	しよ	も	やく	つ	い	ん	う	よ	さい	う	ん	と	が	い	ぎ	ち	ん	ん	い

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ア	オ	ア	ウ	ウ	オ	イ	エ	ウ	オ	イ	ア	エ
刈	欠	描	騒	僧	創	振	寝	慎	床	詳	称	為	依	違

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
イ	カ	ウ	コ	ク
謡	狂	征	迷	汚

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	オ	エ	ア	ア	イ	ウ	イ	エ	ウ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	エ	ア	ウ	イ	エ	イ	ア	エ
足	羽	ハ	足	鹿	ハ	尸	才	尸	女

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
熟	巨	戒	占	難	縮	被	鎖	暖	隣

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
悩	幼	濁	確	脱
まさ	かつ	し	かめ	げる

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
天	頭	快	更	青	論	諸	即	剣	分

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
延	好	致	限	補	誤
沿	向	知	現	保	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
甘	破	訪	幅	恥	堤	似	本	満	罰	宣	攻	断	吸	是	玄	文	突	屈	居
							腰	杯		伝	防	片	収	非	米	句	入	折	住

(十) 書き取り (40) 2×20

5級

(B)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
しょうじ	ふる	しゃくはち	いさん	せおよ	みと	ちようしゃ	ないかく	すいい	しせい	かんけつ	わす	おぎな	ぞんぶん	ていこく	く	うらにわ	かわぞ	じゅく	わかば

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
11	8	8	6	10	7	5	3	7	4

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オ	え	コ	き	カ	あ	エ	い	ア	お

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	イ	ウ	ア	ウ	イ	ウ	ア	エ

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
敬う	縮める	危ない	預ける	洗う

(四) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
将	著	段	域	宣	痛	縦	異	善	垂

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
革	完	勤	訳	探	射	棒	衆	優	奏

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
件	券	装	創	展	典	態	退	音	値

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	エ	イ	ウ	エ	ウ	イ	ア	エ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
カ	キ	コ	エ	ケ
ウ	イ	オ	ア	ク

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
論	誕生	並	拝	頂	幕	対策	片側	政党	加盟	濟	枚数	俳句	机	胃腸	延期	干	蚕	模様	巻

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級 (B)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
せい	ぶつぞう	ゆる	きゅうじよ	ゆそう	げんいん	けわ	たし	かふん	はか	じようぎ	ま	い	ぬの	きんとう	ひたい	いどう	かいせい	も	みき

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
日	工	力	ク	巾	キ	口	才	之	力

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
導く	豊かな	寄せる	余る	示す

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ウ	エ	ア	ウ	ア	エ	ウ	イ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
8	6	12	3	11	1	16	11	12	5

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
眼	版	留	賛	術	破	略	団	非	質

(七) 対義語・類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
領	経	独	費	再	限	接	句	犯	圧

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
易	駅	液	妻	採	熱	厚	素	祖

(十) 同じ読み漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ウ	エ	ア	エ	ア	イ	ア	ウ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
ア	シ	コ	キ	イ	ケ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
毒	困	勢	価格	衛星	招	準備	責任	内容	張	編	感謝	防	貯金	飼	夢	弁当	雑草	絶	桜

(十一) 漢字 (40) 2×20

7級 (B)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	やしな	のこ	がいとう	しんごう	がいちゅう	たいけん	たば	ほつきよく	きねん	ぎだい	あんがい	はたら	あ	おおわら	お	さんりんしゃ	め	いさ	さんどう

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	イ	ア	ウ	ア	イ	イ	ウ	ア

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
この	こうてん	あつ	ねったいぎよ	いわ	しゆくじつ	かなら	ひつよう	と	がっしょう

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1
浅	望	然	敗	陸

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ア	イ	ア	イ	ア	イ	ア	イ	イ

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
12	14	7	8	7	8	9	13	5	4

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ			ア			
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
副	別	利	刷	器	周	司	達	連	選

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

7	6	5	4	3	2	1
伝える	清い	参る	戦う	欠ける	冷たく	借りる

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	ア	エ	イ	オ	ウ	オ	ア	イ

(十) じゅく語作り(記号) (20) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
官	管	節	説	康	候	積	席

(九) 同じ読みの漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
努	加	旗	億	労	差	博	卒	産	給	芸	覚	愛	鏡	種	静	続	照	願	飛

(十一) 漢字 (40) 2×20

(一) つぎの1線の漢字の読みがなを
1線の右に書きなさい。

30
1×30

- あじさいの花が雨にぬれて美しい。
- 畑で育てているトマトが色づく。
- バスに乗車する人の列ができる。
- 夕食の前に宿題をやりに終える。
- 妹の病気がなおって安心した。
- 学校で習った曲をたて笛でふく。
- 二けたの数のたし算を暗算でする。
- 子犬が鼻を鳴らしてあまえる。
- クロールの息づぎを練習する。
- あらった皿をていねいにふく。
- 葉がきいて、ねつが下がってきた。
- ゆうびん局へ切手を買いに行く。
- おばの引っこし先の住所を聞く。
- 詩を読んで感想を話し合う。
- 今年ほうめの実がたくさんあった。
- 選手が整列して開会式が始まる。
- 風の力を利用して電気を起こす。
- 湖のほとりてキャンプをする。
- カレンダーに来月の予定を書く。
- 駅の近くのコンビニに行った。

漢 4
期 3
福 7
農 11
談 8

第 11
死 6
悲 12
旅 10
梟 9

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに
書きますか。○の中に数字を書きなさい。

10
1×10

(三) ()の中に漢字を書いて、上とほんたいの
いみのことばにしなさい。

10
2×5

勝 つ (負) ける
軽 い (重) い
部 分 (全) 体
拾 う (落) とす
かた方 (両) 方

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

20
2×10

待 つ ・ 主 役
勉 強 ・ 助 かる
中 庭 ・ 金 庫
登 校 ・ 発 明
電 柱 ・ 大 根

うらへつづく

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(五) つぎの () の中に漢字を書きなさい。

20
2×10

(有) 名画家の絵をかべにかぎる。
日曜日に家族で(遊)園地に行った。
はしこ車が出て(消)火にあたる。
自分の考えを文(章)にまとめた。
読書ノートに書名と作(者)名を書く。
花だんのひまわりを(写)生する。
図書(委)員が本の出ししをする。
車に注(意)して道路をわたる。
プロ野(球)の試合をテレビで見た。
母は(急)用ができて出かけた。
つぎの1線のカタカナを○の中の漢字と
おくりがなひらがなで□の中に書きな
さい。
↑(大)オオキイ花がさく。 大きい

1 温 茶わんにアタタカイごはんをもる。 温かい
2 転 ポールが坂道をコロガル。 転がる
3 化 きつねが花よめにバケル話を読む。 化ける
4 返 友だちにかいた本をカエス。 返す
5 等 二つの円の大きさはヒトシイ。 等しい

(七) つぎの1線の漢字の読みがなを
1線の右に書きなさい。

10
1×10

石油をつんだタンカーが港に入る。
部屋のかべに油絵をかける。
店員が商品をとたならべる。
父はランプの用品がどくだ。
弟は遠足の日の天気を心配している。
社会科見学のしおりを配る。
悪人が去って村は平和になった。
きりが深くて見通しが悪い。
歩道橋をわたって学校に行く。
鳥と鳥をむすぶ橋ができた。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。
1 木の葉の緑がだんだんこくなってきた。
2 水族館の大きな水そうていわしのむれが泳ぐ。

3 雨の日がつづいて運動場に
水たまりができた。
4 暑い日にはジュースに氷を
入れて飲みたいくなる。
5 社会科で昔の道具について
学習した。
6 自由研究で雲のでき方を
調べた。
7 太陽のねつて地面が
少しづつあたためられる。
8 主人公の気持ちを考えながら
物語を読んだ。
9 白地図に神社の記号を
書き入れる。
10 ボランティアの人たちが海岸に
流れる着いたごみを拾う。

おわり

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の(22)1X22
よみがなを— さんの右にかきなさい。

- 1 お母さんが買(か)いものから帰(かえ)ってくるまで、近(ちか)くの公園(こうえん)であそんだ。
- 2 今日(けふ)の体(たい)いくの時間(じかん)はへいきん台(だい)の上(うへ)を歩(あ)いた。
- 3 少(すく)しこわかった。
- 4 夏(なつ)休み(やすみ)には家(いへ)ぞくて海(うみ)にいくよていだ。
- 5 きこのうの夜(よる)、ねる前(まえ)にまどの外(そと)を見(み)ると、月(つき)がどても明(あ)かった。
- 6 汽(き)てきを鳴(な)らして、船(ふね)がみなどを出(で)ていった。
- 7 姉(あね)はむずかしい漢(かん)字(じ)をよく知(し)っている。本(ほん)をたくさん読(よ)んでいるからかな。

(二) つぎの漢字(かんじ)のふたひとはなんぼんにかまますか。○の中(うち)にうら字(じ)をかきなさい。

番(ばん)	寺(てい)	帰(かえ)	楽(らく)	妹(い)
○ 6	○ 4	○ 7	○ 2	○ 5
家(か)	理(り)	画(が)	親(おや)	午(う)
○ 10	○ 11	○ 8	○ 16	○ 4

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字(かんじ)のよみがなを— さんの右にかきなさい。

- へやでしずかにべん強(きやう)する。
- サッカーボールを強(きやう)くける。
- 一人(ひとり)にまい画(が)用(よう)紙(し)をくぱる。
- 紙(かみ)ひこうきを遠(とほ)くへどばす。
- テストの点(てん)数(すう)がよかつた。
- かこの中(うち)のみかんを数(かぞ)える。
- 今(いま)週(しゅう)はろう下(した)のそうじ当(とう)番(ばん)だ。
- 当(あ)たりのくじをひいた。
- 新聞(しんぶん)を広(ひろ)げて読(よ)む。
- 水(みづ)のながれる音(ね)が聞(き)こえる。

(六) つぎの漢字(かんじ)のひらがなを漢字(かんじ)でかくと、どちらが正(ただ)しくて、正(ただ)しいほうのばんごうに○をつけなさい。

ど曜日(どようび)	2 体(たい)りよく	3 とじまり	4 こう通(こうつう)	5 牛(うし)にく	6 こくばん
1 工(こう)曜日(ようび)	1 体(たい)力(りき)	1 声(こゑ)じまり	1 文(ぶん)通(つう)	1 牛(うし)肉(にく)	1 黒(くろ)ばん
2 土(ど)曜日(ようび)	2 体(たい)力(りき)	2 戸(と)じまり	2 交(こう)通(つう)	2 牛(うし)内(うち)	2 里(り)ばん

(八) つぎの漢字(かんじ)の中(うち)に漢字(かんじ)をかきなさい。

夜(よる)	山(やま)	西(にし)	麦(むぎ)	牛(うし)
○ 昼(ひる)	○ 谷(たに)	○ 東(ひがし)	○ 米(こめ)	○ 馬(うま)
○ 引(ひ)く	○ 読(よ)む	○ 歩(あ)く	○ 少(すく)ない	○ 新(あたら)しい
○ 引(ひ)く	○ 書(か)く	○ 走(はし)る	○ 多(おほ)い	○ 古(ふる)い

- 1 野(の)原(はら)で白(しろ)い花(はな)をつんで首(くび)ががりをつくつた。
- 2 田(い)んぼのよこの道(みち)を歩(あ)いた。
- 3 計(けい)算(さん)もんだいの答(こた)えがぜんぶ合(あ)っていた。
- 4 高(たか)い山(やま)の上(うへ)には、まだ雪(ゆき)がのこっている。
- 5 みんなの前(まえ)で自(じ)分(ぶん)の考(かん)えをきちんと言(わ)す
- 6 野(の)原(はら)で白(しろ)い花(はな)をつんで首(くび)ががりをつくつた。
- 7 田(い)んぼのよこの道(みち)を歩(あ)いた。
- 8 父(ちち)にさか上(あ)がりをおし

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

(不許複製)

漢検

2021年度
第1回 日本漢字能力検定

標準解答(こたえ)

検定日 2021年6月11日
ひょうじゆんかいとう
(公益財団) 日本漢字能力検定協会

1 つぎのぶんをよんで、—せんのかん字のよみがなを—せんのみぎにかきなさい。
町はずれの川で

きれいな貝がらを

三こひろった。

月よう日の五じかん目に

ほけんして 耳の

けんさをうけた。

二ひきの犬をつれて

森をさんぽした。

先生のをひくピアノに

あわせて 手をたたいたり

足ぶみをしたりする。

四かきいかたまりの

千 2
空 5
林 7
年 1
糸 2
正 3

天 4
町 7
石 5
字 6
音 9
水 4

2 つぎのかん字のふどいところはなんばんにかきますか。○のなかにすう字をかきなさい。

たかいビルが見える。

6 えきを出て右にいくと

こねた。

ねん土をカいっぱい

音がくしつでうたをうたう。

3 つぎのぶんをよんで、—せんのかん字のよみがなを—せんのみぎにかきなさい。

音がかくしつでうたをうたう。

とおくでたいこの音がする。

うまが—とうはしっている。

みかんを一つもらった。

ろう下でともだちをまつ。

はっぱの下に虫がいた。

らい年のはるにひっこす。

お年よりにせきをゆずった。

—うらへつづく—

4 つぎのことばのよみがなをただしいほうのばんごうに○をつけなさい。

十円 ①じゆうえん ②じゆうえん

男女 ①だんじよ ②だんぢよ

上空 ①じよおくう ②じようくう

人名 ①じんめえ ②じんめい

八びき ①はつびき ②はつびき

5 □にひらがなを一字かいてつぎのことばのよみをこたえなさい。

(れい) ふじ山... ふじさん

玉入れ... たまいれ

石だん... いしだん

水えい... すいえい

こん虫... こんちゆう

六人... ろくにん

6 つぎの□のなにかん字をかきなさい。

耳... □ ぞと... □ 中

千... □ 百... □ おや... □ 子

右... □ 左... □ はな... □ 草

え... □ 文... □ うめ... □ 竹

あさ... □ 夕... □ おそい... □ 早い

7 つぎのぶんをよんで、□のなかにかん字をかきなさい。

1 雨のふるみちを

お気に入りの青い

かさをさしてあるいた。

2 ぼくの学校には

大きなさくらの木が

七本ある。

3 白いがようしに赤

きいろのチューリップの

花をかいた。

4 なつ休みにかぞくて

車にのって山の

キャンプじようにいく。

5 王さまが金の

かんむりをかぶって

立っている。

6 あさはやく、村の

人があつまって

田うえをはじめた。

—おわり—

10級 B

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

(不許複製)